

LOGISTICS SYSTEMS

2010
Vol.19

10・11

ロジスティクスシステム * 10・11月号

2010年10月29日発行(隔月刊) ● 第19巻第6号(通巻130号)
ISSN 0918-6689

 公益社団法人
日本ロジスティクスシステム協会
JAPAN INSTITUTE OF LOGISTICS SYSTEMS
<http://www.logistics.or.jp>

特集
1

JILS製造業会員への
事業ニーズヒアリング調査報告

特集
2

アジア・新興国の物流戦略

編集後記

本号の特集1では製造業のJILS離れの原因を探り、その対策を考えている。製造業自体の低迷の中、海外に進出せざるを得ない現状があり、結果としてグローバル化が急速に進んできている。

経済産業省の調査によれば、製造業の海外生産比率は海外進出企業ベースで1995年の19.7%から2008年には30.4%、国内全法人企業ベースでも同じく8.3%から17.0%になっている。また、就業者の割合で見ると2009年に第2次産業は25.4%、第3次産業は69.5%となり、製造業自体の国内での地盤沈下が進んでいる。

付加価値の高い製品を国内で生産し、労働集約型の製品は労働価格の安い海外で生産する構造は果たしてよい選択なのか。海外での賃金が上がると、徐々にではあるが国内での生産も増え始めるのではと思っている。そのときに大きな落し物があることに気がつくことを心配している。

製造業さん、本当にあなたは卒業しているのですか?? <渡邊>

従来と異なり、生き残り戦略としての海外展開が大変活発になっています。新興国も生産拠点としてだけでなく、新旧入り乱れた消費市場となっており、SCMと並行し、市民生活の変化に対応した多様な物流も必要となりつつあります。

先日、久しぶりに日本のセンターを見たのですが、品質&コストへの地味な日常の積み重ねが一番新鮮でした。仕組みやハードよりも、現場での日本人の考え方、進め方が財産だと感じています。 <竹原>

欧米各国が自国通貨安を容認し、外需頼りの景気回復を期待する中、円は80円を下回る高値の動きを見せている。市場規模の変化だけを見るならば日本市場だけで成長が見込めないことは明らかである。しかし、通貨や人件費などのコスト格差で海外進出の魅力を捉えるのではなく、難易度の高い成熟市場である日本で培った技術革新を海外市場に適應することで競争に勝っていききたい。ロジスティクス領域にも大いにその機会が存在する。 <松島>

第19巻6号(通巻130号) 2010年10月29日発行

発行人/徳田 雅人

編集人/高浜 俊夫

編集制作/遠藤 直也

会員・広報委員会/

委員長	上村 広志	(株)日通総合研究所
副委員長	渡邊 一衛	成蹊大学
	山岡 豊和	伊藤ハム(株)
委員	今井 新吾	カゴメ(株)
	金原 智紀	西濃運輸(株)
	児玉 徹夫	アサヒビール(株)
	精園 和彦	大成建設(株)
	高橋 史人	マネージメント&システム研究所
	竹原 郁	いすゞ自動車(株)
	田中 康之	村田機械(株)
	新田 正純	(株)ツムラ
	中山 信夫	三井倉庫(株)
	花澤 義剛	(株)ニチレイフーズ
	林 信夫	(株)富士ロジテック
	藤井総一郎	住友商事(株)
	藤谷 寛幹	(株)日立物流
	松島 聡	シーオス(株)
	山本 哲也	(株)インフォセンス
	楊 冰	(株)インタージ
	吉沢 勇一	本田技研工業(株)

発行所/公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会

〔本 部〕

〒105-0014 東京都港区芝2-28-8 芝2丁目ビル3F

Tel. 03-5484-4021

〔関西支部〕

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2-2-22

ハービスENTオフィスタワー 19階

Tel. 06-4797-2070

〔中部支部〕

〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南4-12-17

日通ビル 2階

Tel. 052-588-3011

印刷所/(株)エデュプレス

年間購読料/12,000円(送料・消費税込)

(JILS法人会員(登録者分)、個人会員の購読料は会費に含むものとする。)

【広告索引】

表2対向	ダイフク
p.40 ~ 41	交通エコロジー・モビリティ財団
表4	交通エコロジー・モビリティ財団

「ロジスティクスシステム」は、国内外の先端ロジスティクス情報を企業実務に役立つよう提供しており、当協会会員を中心としたロジスティクス関係者に広く読まれております。広告掲載に関するお問合せは随時受け付けております。当協会機関誌担当までご連絡ください。

本誌に関するご意見、ご要望がございましたら、郵送、FAXまたはメールにて編集部までお送りください。

住所：〒105-0014

東京都港区芝2-28-8 芝2丁目ビル3F

FAX：03-5484-4031 メール：endo@logistics.or.jp